



鬼北町長旗争奪バレーボール大会 国体に向けての起爆剤に

3月7日、鬼北町長旗をかけたバレーボール大会が鬼北総合公園体育館で行われました。

開会式では、武井靖明体育協会会長が「7年後に行われる国体の種目中、バレーボール少年女子の開催会場が鬼北町に決定した。それを盛り上げる起爆剤になってほしい」とあいさつをしました。大会は南予地区から13チームが参加し、トーナメントで行われ、三瓶体協が優勝しました。当町から出場した近永クラブは残念ながら準決勝で敗退しましたが、選手全員が気迫のこもったプレーを展開していました。



北宇和高校第1回定期演奏会 様々な演出で観客を魅了

3月27日、近永公民館2階講堂で北宇和高校第1回定期演奏会が行われました。

この演奏会は顧問の木戸先生が、毎日一生懸命練習をしている生徒たちのために、その成果を披露する場を設けようという思いから開かれることになったそうです。14人の部員、そして指揮者を務める木戸先生は、約80人の観客の前で少し緊張した面持ちではありましたが、ソロ演奏をしたり、木戸先生のアレンジ曲を演奏したりと、息の合った素晴らしい演奏を披露しました。

広見川をよりきれいに ネイチャーダム支援事業卒業記念植樹

3月27日、三島小学校5、6年生が、広見川夢の会会員の指導のもと、けやきの苗木60本を植えました。

ネイチャーダム支援事業の一環として、落葉樹を植え、腐葉土を作り、広見川の水を増やそう、きれいにしようとの思いと6年生の卒業記念にと御開山（下大野）の畑に植えられました。

児童たちは、数十年後、けやきの木が大きくなるころ、またここにみんなで集まることを誓いました。

